

## 051 室町時代 産業の発達②

### <金融の発達>

#### ①鎌倉時代に登場した為替

遠隔地間取引を 割符 という手形で  
決済する 為替 ますます盛ん。

#### ②最大の経済プレイヤーは寺社勢力

五山・十刹 …室町幕府の保護と統制  
を受けた官寺。

あ 莫大な荘園、貿易、関銭 収入  
→財務能力、経営能力が高い。

い 公案座禅 専門の僧侶〔西班牙衆〕

財務経営 専門の僧侶〔東班衆〕

う 寺院の人事権は 幕府 が握る。

僧録司 …五山全体の事務局。

相国寺 に設置。

え 京都五山 …南禅寺を別格として

天龍寺 …足利尊氏が後醍醐の冥福。

相国寺 …足利義満が創建。

建仁寺 …臨済宗の祖 栄西 創建。

東福寺 …関白九条道家が創建。

万寿寺 …院政期に白河上皇が創建。

※ 天龍寺船 …名僧 夢窓疎石 の  
助言で足利尊氏が 元 に貿易船派遣。

夢窓疎石…尊氏の師。 枯山水 考案。

お 鎌倉五山

建長寺 …執権北条時頼が創建。

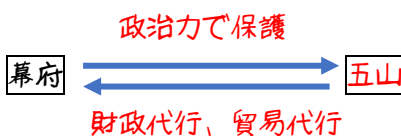
円覚寺 …執権北条時宗が創建。

寿福寺 …北条政子が頼朝の冥福。

ほかに浄智寺、浄妙寺。

※ 建長寺船 …執権北条高時が建長  
寺修復費のため 元 に貿易船派遣。

#### 幕府と五山の関係



京都五山の一つの東福寺の貿易船

→ 新安沈船 (元へ派遣)

港 寧波 から 博多 へ航海途中

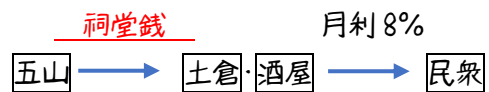
莫大な積荷…当時日本 GDP の 12%

#### ②日明貿易…最大輸入品は 明銭。

3代将軍足利義満

正使…祖阿 副使…博多商人肥富

貿易… 五山 が幕府名義で代行



#### ③金融面での幕府財源

あ 土倉役、酒屋役

→五山が人を出す 納銭方 に委託。

い 分一徳政令

債務の 10 分の 1 を幕府に納めれば

〔 分一銭 〕、債務帳消しにする法令。

→貨幣流通を阻害。

#### ④貿易中断は貨幣供給不足を招く

4代将軍足利義持

貿易中断

6代将軍足利義教

貿易再開

⑤国内で明銭鑄造→ 私鑄銭 増加

⑥欠けたり摩耗した びた銭 も増加

→実勢レートが 3 枚で 1 枚 地域で違う

⑦しばしば 撰銭令 発布

あ 悪貨受取りを拒否する 撰銭 禁止

い 私鑄銭、びた銭との レート公定。

⑧貨幣信用の不安定化→ 米 が貨幣に。

## 051 室町時代 産業の発達②